

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費
	事業名	空き店舗活用費（商工業振興費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	3,170,881円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	3,170,881円
主管	市民一人当たりの 決算額	46円 (一般財源等ベース 46円)		単位決算額	1,585,441円 (店舗数 2店舗)	
産 業 課	1 事業目的 空き店舗対策として、昔ながらの町屋に改修した空き店舗を活用し、地域の商店街活性化と賑わい創出を図る。					
	2 事業内容 美濃路の「一休庵」と「飴茶庵」を賑わい創出の拠点とするため、適正な管理、運営を行った。					
	(1) 主な支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
	需用費	電気		177,865円		
		上下水道		33,048円		
	役務費	浄化槽法定検査手数料		25,440円		
		保険料		14,408円		
	委託料	浄化槽保守管理業務		19,440円		
		庭園及び施設管理業務		2,768,680円		
使用料及び賃借料	家屋借上料		132,000円			
3 事業成果 失われていく美濃路の景観を保持し、美濃路を中心に開催される各種イベントの休憩施設などとして活用することができた。 また、市内商工業の特産品を紹介・販売する場所として、地域商店街の活性化に寄与することができた。						

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	商工業振興事業補助金（商工業振興費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	30,007,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		1,265,000円	0円	0円	0円	0円	28,742,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	435円 (一般財源等ベース 416円)		単位決算額	21,072円 (会員 1,424人)		
産 業 課	1 事業目的 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定を図る。						
	2 事業内容 清須市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により、補助対象事業に対し、清須市商工会へ補助金を交付した。						
	(1) 経営改善普及事業 商工会が愛知県小規模事業経営支援事業費補助金交付要綱の規定により、交付を受けた前年度補助金を差し引いた経費						
	(2) 地域総合振興事業 商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資するための事業に要する経費						
	(3) 商工会管理運営などに係る経費						
	(4) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			負担金、補助及び 交付金	商工業振興事業補助金		30,007,000円	
	(5) 会員 1,424人						
	(6) 清須市商工会が実施した事業 ア 経営指導及び金融あつ旋 イ 清須産業まつり ウ 春日五条川さくらまつり エ 清洲城朝市						
3 事業成果 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興及び安定に寄与することができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	法人会運営費補助金（商工業振興費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	514,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	0円	0円	0円	0円	0円	514,000円	
主管	市民一人当たりの 決算額	7円 (一般財源等ベース 7円)		単位決算額	1,000円 (会員514社)		
産 業 課	1 事業目的						
	<p>会員企業の繁栄と福利厚生の充実とあわせて、社会共通の経費としての税に対するよき理解者として、納税道義の高揚と申告納税制度の一層の定着を目指し、活力ある企業経営と社会の健全な発展に貢献する社団法人名古屋西法人会清須支部に対し、補助金を交付する。</p>						
	2 事業内容						
	<p>清須市補助金等交付規則の規定により、社団法人名古屋西法人会清須支部へ補助金を交付した。</p>						
	(1) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金		514,000円	
	(2) 会員						
	514社						
	(3) 社団法人名古屋西法人会清須支部が実施した事業						
<p>ア 税務知識の普及と納税意識の高揚に資する各種事業</p> <p>イ 税制、税務に関する調査研究や意見具申活動</p> <p>ウ 法人会会員や役職員の研さんなど、会員企業の健全な発展に資する各種事業</p> <p>エ 機関紙、税務、経営関係などの資料及び情報の提供</p> <p>オ 地域振興やボランティアなどの地域に密着した活動など</p>							
3 事業成果							
<p>会員企業の自己啓発により、納税意識の向上、企業経営や社会の健全な発展に寄与することができた。</p>							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	中小企業金融対策費					
	平成30年度決算額	財 源 内 訳					
	113,199,500円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	105,133,700円	8,065,800円
主管	市民一人当たりの決算額	1,640円 (一般財源等ベース 117円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的						
	愛知県小規模企業等振興資金融資制度要綱に基づき、中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料や利子を助成することにより、中小企業者の借入負担を軽減し、中小企業の振興に寄与する。						
	2 事業内容						
	(1) 商工業振興資金預託金						
	商工業振興資金融資制度の運用に充てるため、指定金融機関に資金を預託し、市内中小企業者への融資の円滑化、安定化を図った。						
	ア 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			貸付金	10行17支店		105,000,000円	
	(2) 商工業振興資金融資信用保証料助成金						
	中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料を助成する、「小規模企業等振興資金に係る信用保証料助成金」(助成限度額20万円、助成率50～100%)を継続し、中小企業者の借入負担を軽減した。						
ア 支出科目							
		区 分	内 容		事業費		
		負担金、補助金及び交付金	商工業振興資金融資信用保証料助成金		7,998,000円		
(3) 小企業等経営改善資金利子補給補助金							
小規模企業者が融資を受ける場合に必要な利子の一部を補助(利子支払い開始月を含む1年間の利子の20%)した。							
ア 支出科目							
		区 分	内 容		事業費		
		負担金、補助金及び交付金	小企業等経営改善資金利子補給補助金		201,500円		
3 事業成果							
運転資金や設備資金について、低金利及び無担保での融資に対し信用保証料の助成を行うことにより、中小企業者の借入負担を軽減し、資金運用の円滑化、安定化や中小企業の振興に寄与することができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
	事業名	観光誘客促進費（観光振興費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	2,429,797円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	1,214,000円	0円	0円	0円	0円	1,215,797円
主管	市民一人当たり の決算額	35円 (一般財源等ベース 18円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的 清洲城を中心に活動するボランティア等との市民協働を推進し、訪日外国人や今まで来場が少なかった客層への永続的且つ効果的な観光情報発信をはじめ、市外からの観光客の市内滞在時間の延伸を図る。					
	2 事業内容 清洲城観光の特徴でもあるボランティア武将隊のおもてなしやおもてなしスタッフによる紙芝居の実演、甲冑や打掛試着体験を含めた魅力を発信するため名古屋市内観光案内所やホテル等へリーフレット等の設置を依頼した。 また、市内で年間最も多い見学者数を誇るキリンビール(株)名古屋工場と清洲城が連携し、スタンプラリーを行うことで双方施設の集客増を図った。					
	(1) 主な支出科目					
		区 分	内 容		事業費	
	需用費	スタンプラリー啓発スタンド、スタンプ作成		139,852円		
		スタンプラリー台紙印刷		92,664円		
	役務費	ボランティア保険（ガイド及び武将隊）		10,800円		
	委託料	清洲城おもてなし城代 清洲城ゲームアプリ運用管理委託		1,699,920円		
3 事業成果 訪日外国人や新たな客層としての清洲城等への来場者が増加し、ボランティアによる武将隊や観光ガイドのやりがいや存在感が大きくなり、活動の維持継続につながった。						

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
	事業名	尾張西枇杷島まつり事業費補助金（観光振興費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	13,000,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
0円		0円	0円	0円	0円	13,000,000円
主管	市民一人当たり の決算額	188円 (一般財源等ベース 188円)		単位決算額	59円 (観光客 220,000人)	
産 業 課	1 事業目的 美濃路において毎年6月の第1土曜日及び日曜日に開催される尾張西枇杷島まつり事業を積極的に展開する西枇杷島町まつり振興会に対し、補助金を交付する。					
	2 事業内容 尾張西枇杷島まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付した。					
	(1) 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
	負担金、補助及び交付金		尾張西枇杷島まつり事業費補助金		13,000,000円	
	(2) 西枇杷島町まつり振興会が実施した事業					
	まつり両日に美濃路で五輻の山車を曳き廻し、からくり人形の演技や曲場を披露するとともに、西枇杷島地区子ども会によるお神輿、子ども獅子を行った。					
	また、市内外の事業者や個人から協賛金を集め、2日（土）には庄内川西枇杷島緑地（リバーランド）で打ち上げ花火を、3日（日）にはいこいの広場でまつりセレモニーを実施した。					
	ア 期日 平成30年6月2日（土）～3日（日）					
	イ 観光客 約220,000人					
3 事業成果 西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付し、尾張西枇杷島まつりを開催したことにより、清須市の歴史と伝統・文化をはじめとした清須市の魅力を市内外へ紹介し、知名度や印象の向上を図るとともに、まつり事業を実施することで地域住民の交流の機会を設け、地域の活性化に寄与することができた。 また、昨年引き続き、打ち上げ花火に対する協賛を募集したことで、より盛大な花火大会となり、企業や市民とともに清須市を代表するまつりとすることができた。						

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	清洲城信長まつり事業費補助金（観光振興費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	9,500,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	9,500,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	138円 (一般財源等ベース 138円)		単位決算額	136円 (観光客 70,000人)		
産 業 課	1 事業目的 毎年10月に行われる清洲城信長まつり事業を積極的に展開する清須市観光協会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容 清洲城信長まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
	区 分		内 容		事業費		
	負担金、補助及び交付金		清洲城信長まつり事業費補助金		9,500,000円		
	(2) 清洲城信長まつりで実施した事業						
	区 分		場 所	内 容	参加者等		
	清洲城信長まつり		清洲城一帯	10月7日(日) 時代行列、鉄砲隊演舞等	約70,000人		
	児童写生大会		清洲城一帯	10月21日(日)	85点		
	茶会		黒木書院	10月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)	約300人		
3 事業成果 清須市観光協会へ補助金を交付し、清洲城信長まつりを開催することにより、清洲城を中心とする観光振興を図ることができた。 また、郷土の英雄信長公をより印象付け、市民の連帯感、歴史・文化の継承、地域の活性化に寄与することができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費					
	事業名	新川やると祭事業費補助金（観光振興費）									
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳									
	6,330,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等				
		0円	0円	0円	0円	0円	6,330,000円				
主管	市民一人当たり の決算額	92円 (一般財源等ベース 92円)		単位決算額							
産 業 課	1 事業目的 新川地区の県道（東須ヶ口交差点から東外町交差点までの間）において、毎年秋に行われる新川やると祭事業を積極的に展開するため、新川やると祭委員会に対し、補助金を交付する。										
	2 事業内容 新川やると祭を開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、新川やると祭委員会へ補助金を交付した。										
	(1) 支出科目										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>新川やると祭事業費補助金</td> <td>6,330,000円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	新川やると祭事業費補助金
区 分	内 容	事業費									
負担金、補助及び交付金	新川やると祭事業費補助金	6,330,000円									
(2) 新川やると祭委員会が実施した事業 市民参加型のまつりとして平成30年9月29日開催を予定していたが、台風24号の影響により、予備日とも中止とした。											
3 事業成果 台風24号の影響により祭自体は中止となったものの、まつり本番に向けた準備等において地域住民の連帯感や交流の促進につながった。											



科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	春日五条川さくらまつり事業費補助金（観光振興費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	2,200,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	2,200,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	(一般財源等ベース 32円)		32円	単位決算額	440円 (観光客5,000人)	
産 業 課	1 事業目的						
	はるひ夢の森公園を中心とした五条川流域で行われる春日五条川さくらまつり事業を積極的に展開する清須市商工会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容						
	春日五条川さくらまつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市商工会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
		区 分	内 容		事業費		
		負担金、補助及び交付金	春日五条川さくらまつり事業費補助金		2,200,000円		
(2) 清須市商工会が実施した事業							
はるひ夢の森公園を主たる会場として、商工会員の模擬店、会員企業の出店、抽選会などを実施した。							
ア 期日							
平成30年4月7日（土）							
イ 観光客							
約5,000人							
3 事業成果							
春日五条川さくらまつりを実施する清須市商工会の事業を支援することにより、市内外へ清須市の魅力を発信し、地域住民の交流を図ることができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
	事業名	観光協会事業費補助金（観光振興費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	1,800,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	1,800,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	26円 (一般財源等ベース 26円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的	清須市固有の歴史文化などを観光資源として活かし、観光事業の健全な発展を促進するとともに、交流の創出によるにぎわいづくりを行い、地域文化の向上や地域産業の発展に向け活動を展開する清須市観光協会に対し、補助金を交付する。				
	2 事業内容	清須市補助金等交付規則の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。				
	(1) 支出科目					
		区 分	内 容		事業額	
		負担金、補助及び交付金	観光協会事業費補助金		1,800,000円	
	(2) 清須市観光協会が実施した事業					
	ア	春日五条川さくらまつりステージイベント 平成30年4月7日（土） はるひ夢の森公園 参加団体 19団体				
	イ	春の清洲城茶会 平成30年4月1日（日）、8日（日） 清洲城 黒木書院				
	ウ	雪の清洲城・清須の春写真コンテスト 応募点数「雪」33点・「春」80点				
	エ	清洲城を描く児童写生大会 平成30年10月20日（土） 清洲城一帯 応募点数85点				
オ	秋の清洲城茶会 平成30年10月7日（日）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、28日（日） 清洲城 黒木書院					
カ	観光ポスター作成（春、秋、冬 年3回作成）					
キ	その他					
	㊦ 清洲甲冑工房及びガイドボランティアの会への支援					
	㊧ 清洲城再建30周年イベント					
	㊨ 清須オリジナルカレーと清洲城御朱印の製作・販売					
3 事業成果	清須市観光協会へ補助金を交付し、観光事業を支援することにより、市民が参加できるイベントや市内外に向けての情報発信、他団体イベントへの参加による情報交換を通して、地域の活性化を図るとともに観光事業の振興に寄与することができた。					

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	清洲城費					
	平成30年度決算額	財 源 内 訳					
	42,288,211 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	16,588,880 円	0 円	0 円	77,060 円	25,622,271 円
主管	市民一人当たりの決算額	613 円 (一般財源等ベース 371 円)		単位決算額	660 円 (入場者 64,068 人)		
産 業 課	1 事業目的 歴史及び文化の振興、地域住民ふれあいの場、市内外から訪れる観光客のため、清洲城を管理運営する。						
	2 事業内容						
	(1) 清洲城管理費						
	市の観光拠点である清洲城（天主閣、芸能文化館、蔵、清洲城広場及び遊歩道）を適切に管理運営した。						
	ア 清洲城入場者数						
	大 人		小人・介添	団体等大人	団体等小人	無料入場者	合 計
	42,662 人		6,472 人	10,028 人	1,961 人	2,945 人	64,068 人
	イ 主な支出科目						
	区 分		内 容		事業費		
	需用費	電気		2,314,900 円			
上下水道		1,016,786 円					
展示施設補修費など		791,984 円					
委託料	警備業務		246,240 円				
	大手橋橋梁点検		3,564,000 円				
	消防用設備、展示品保守点検及び屋外赤外線などの保守業務		1,009,122 円				
	樹木管理業務、施設管理業務（受付・管理・清掃・甲冑試着）		17,803,225 円				
(2) 清洲城整備費							
竣工より30年が経過し、経年劣化が見られる清洲城の長寿命化等改修工事に向けて実施設計を行った。							
ア 支出科目							
区 分		内 容		事業費			
建築事業関係委託料		清洲城長寿命化等改修工事実施設計業務		9,018,000 円			
改良工事		清洲城大手橋前擬木手摺等改修工事		4,298,400 円			
3 事業成果							
清洲城を適切に管理運営することで、清須市の歴史及び文化を全国に情報発信することができた。また、清洲城の長寿命化等改修工事実施設計業務や大手橋前擬木手摺等改修工事を行うことにより、安全で安心な清洲城の運営に向けた環境整備を図ることができた。							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		
	事業名	清洲公園・清洲城跡公園費								
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳								
	12,768,266円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等			
		0円	0円	0円	0円	0円	12,768,266円			
主管	市民一人当たりの 決算額	185円 (一般財源等ベース 185円)			単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 市民及び観光客の憩いの場に供するため、清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理し、公園利用の促進を図る。									
	2 事業内容 利用者の利便性を図るため、清洲公園及び清洲古城跡公園の適切な保全管理を行った。									
	(1) 主な支出科目									
	区 分		内 容				事業費			
	需用費	光熱水費（電気・水道）、消耗品費				759,282円				
		公園トイレ・遊具等修繕費				381,888円				
	役務費		浄化槽手数料、公園設備保険料など				286,534円			
	委託料	公園及びトイレ管理清掃業務				6,332,296円				
		浄化槽、公園遊具保守点検業務				227,772円				
		公園樹木管理業務				4,702,094円				
3 事業成果 公園設備の管理や必要な整備を適切に行うことにより、年間を通じて市民及び市外からの観光客への憩いの場を提供することで、公園利用の促進に寄与することができた。										

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費																				
	事業名	清洲ふるさとのやかた費																								
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳																								
	8,302,164 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																			
	0 円	0 円	0 円	0 円	2,079,563 円	6,222,601 円																				
主管	市民一人当たりの 決算額	120 円 (一般財源等ベース 90 円)		単位決算額																						
産 業 課	1 事業目的 本市における観光事業の推進及び地域産業の振興を図り、集う人々の心のふれあいに寄与するため、清洲ふるさとのやかたを適正に管理運営する。																									
	2 事業内容 市民や観光客の憩いの場として、また、地元企業などの土産物の販売、清須市のPRなど観光事業を実施する場として、清洲ふるさとのやかたの管理運営を行った。																									
	(1) 主な支出科目																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>施設管理業務臨時職員5人分</td> <td>5,125,840 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">需用費</td> <td>消耗品費、賄材料費</td> <td>250,728 円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費（電気、ガス、水道）</td> <td>1,892,948 円</td> </tr> <tr> <td>地下入口扉修繕費</td> <td>200,724 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>館内清掃業務</td> <td>307,152 円</td> </tr> <tr> <td>館内警備設備管理業務</td> <td>121,824 円</td> </tr> <tr> <td>館内設備保守点検業務</td> <td>117,536 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	賃金	施設管理業務臨時職員5人分	5,125,840 円	需用費	消耗品費、賄材料費	250,728 円	光熱水費（電気、ガス、水道）	1,892,948 円	地下入口扉修繕費	200,724 円	委託料	館内清掃業務	307,152 円	館内警備設備管理業務	121,824 円	館内設備保守点検業務	117,536 円
	区 分	内 容	事業費																							
	賃金	施設管理業務臨時職員5人分	5,125,840 円																							
	需用費	消耗品費、賄材料費	250,728 円																							
		光熱水費（電気、ガス、水道）	1,892,948 円																							
		地下入口扉修繕費	200,724 円																							
	委託料	館内清掃業務	307,152 円																							
館内警備設備管理業務		121,824 円																								
館内設備保守点検業務		117,536 円																								
3 事業成果 施設及び設備を適切に管理運営し、市民や観光客へ憩いの場の提供、各種観光行事の場所として会場を提供することにより、地域の交流や観光振興を図ることができた。																										
また、観光協会と共同で地元企業等による清須や織田信長公に関連する土産物の販売を行うことで、地域の消費促進につながった。																										

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 消費者行政推進費
	事業名	消費者生活対策費				
	平成30年度決算額	財 源 内 訳				
	2,376,640円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	1,114,330円	0円	0円	0円	0円	1,262,310円
主管	市民一人当たりの決算額	34円 (一般財源等ベース 18円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的 量目検査を実施することにより、消費生活の安定及び向上を図る。 また、消費者の安心安全を確保するため、消費生活センターを設置し、市民が抱える消費生活への諸問題に迅速に対応する。					
	2 事業内容					
	(1) 消費生活相談費					
	消費生活相談員及び司法書士相談員による相談窓口を開設し、さまざまな市民の消費生活相談（多重債務、商品やサービスの購入など）に応じた。					
	ア 開設日（祝日、年末年始を除く）					
	消費生活センター		司法書士相談			
	毎週月・火・木・金曜日		毎月第2・4土曜日			
	イ 相談件数					
	消費生活センター		司法書士相談			
	102件		29件			
ウ 主な支出科目						
区分		内容		事業費		
報酬		消費生活相談員報酬		1,617,000円		
需用費		窓口案内・啓発チラシ印刷など		364,725円		
役務費		インターネット通信、電話代など		94,892円		
(2) 量目検査費						
計量法の規定により、市内で計量販売する事業所及び商品を抽出し、販売した商品の表示が適正かを検査して、その結果報告を行った。						
ア 支出科目						
区分		内容		事業費		
需用費		量目検査用食品代		15,584円		
3 事業成果						
適正な計量の実施を確保することで、トラブルを未然に防ぐことにつながった。						
また、消費生活センターの開設により、消費者問題へ迅速に対応することができた。						